

知って欲しい!

働くときの契約に必要なこと

～携帯電話の契約内容をヒントに考えてみよう!～

ねらい： 労働契約について、生徒にとって身近な携帯電話の契約を思い起こしながら、その必要な要素について考えさせ、理解させる

授業スタイル	グループでの話し合い+説明
扱うことが適切な教科等	<ul style="list-style-type: none"> ・公民科[労働問題、労働者の権利、市民生活と法、等] ・総合的な学習の時間
どのタイミングで扱うか	<ul style="list-style-type: none"> ・教科での場合、適切な時期に ・それ以外、随時
配当時間数	1時限(50分を想定)
この授業で身につけて欲しい力	<ul style="list-style-type: none"> ・ある事柄におけるルールをほかの事柄に当てはめて考える力 ・グループで話し合って、考えを一つにまとめる力
この授業で理解させたいこと、気づかせたいこと、身につけて欲しい知識等	<ul style="list-style-type: none"> ・働くことも契約であること ・働く前に、最低限確認しておかなくてはならない事があること ・労働条件は必ず書面で確認すること
授業概要	<ol style="list-style-type: none"> ①導入：携帯電話の契約内容を知っているか ②思考：携帯電話の契約を例に「契約」について考えてみる ③話し合い：働くときの条件について <ul style="list-style-type: none"> ・話し合い→発表 ④学習：モデル労働条件通知書で確認する ⑤振り返り
使用する教材等(読み物、ワークシート、動画、ウェブサイト等)	<ul style="list-style-type: none"> ・厚生労働省作成リーフレット「(高校生用)アルバイトをする前に知っておきたい7つのポイント」裏面のモデル労働条件通知書
協働する外部人材等	労働法や労働契約に詳しい者(必須ではない)
協働の際のこの授業案に特徴的な留意点等	特になし
学習の評価の方法の例	振り返りシートによる
この授業案からの発展的な学習の可能性について	<ul style="list-style-type: none"> ・11. 知って欲しい!あなたの「働く」を守るもの～「労働条件通知書」を作ってみよう!～ ・厚生労働省作成の冊子やそのウェブサイト上で学べる教材オンライン学習ツールによる個別学習又は集団学習

授業の流れ

※時間はあくまで目安です

時間(所要)	進行	内容	留意点・備考
0:00 (5分)	導入	○生徒に問いかけ ・授業者「携帯電話やスマホを持っている人は、契約はどうしたか覚えてる？自分だけで店に行った？親が店に行った？それとも親と一緒にいった？」 ・生徒から意見をいくつか拾う(できれば板書して共有)	生徒をグループに分けておく
0:05 (10分)	思考：携帯電話の契約	○生徒に問いかけ 授業者「携帯電話やスマホを契約するとき、どんなことを決めてるか知ってる？」 ・問いかけをした後、生徒に意見を発表させる <例> 本体料金、通話料金やパケット料金(定額制か否か)、契約期間、オプション、解約の条件(2年間のうちに解約すると手数料が必要等)、等 ※契約のための紙をもらったか、サインしたかなどについても生徒に聞いてみるとよい ○次のステップへのつなぎ ・契約にもいろいろあるが、他にどんな契約があるか？「労働(仕事)」という言葉が生徒から出ない場合は、実は労働も契約だということを説明。労働の話が出れば、労働契約があることを説明	携帯電話の契約内容が分かるものを用意できれば、それを生徒に示しながら考えさせてもよい
0:15 (15分)	話し合い：働くときの条件(グループで)	○グループでの話し合い ・携帯電話の契約内容をヒントに、働くときに事前にどんなことを決めておかないといけないのか(決めたほうがいいのか)話し合う ○発表 ・グループごとに発表する	
0:30 (15分)	学習：モデル労働条件通知書の提示と確認	○確認 ・各グループで、モデル労働条件通知書の提示を参考に、自分達が考えた項目と比べる ・クラス全体で、発表で出てきた項目とも比べる →法律が労働契約に求めている重要な事項を理解させる ○説明 ・労働条件通知書の項目を授業者と生徒で確認(簡単に、お金や労働時間に関することを中心に) ・(法律上)最低限確認しなくてはならない事項として労働条件通知書があることを理解させる ・□約束では後で分からなくなってしまうので、必ず書面でもらうべきことも付言(例えば後で「通勤手当を払う」と言った言わないといった状況になったら困るでしょ？などと□約束で失敗しそうな例を挙げて説明)	・リーフレット「アルバイトをする前に知っておきたい7つのポイント(裏面がアルバイト用モデル労働条件通知書であるもの)」を用意 ※生徒と授業者と一緒に学ぶ感じでよい
0:45 (5分)	振り返り	○振り返りシート等を用いて生徒に行わせる	・振り返りシートの配布 ・各自記述して提出

1章

2章

3章

4

4章

5章

6章

7章

8章

ワークシート

年 月 日 年 組 名前：

1. 私たちは携帯電話やスマホを通信会社と契約する時に、何を決めているんだろう？

2. 携帯電話やスマホを契約する時に決めていることをヒントに、働く前に雇う側と決めておいた方がいいことは何だろう？

3. モデル「労働条件通知書」を見て、「2.」で考えたことで足りなかった部分はあるだろうか？

振り返りシート

1. 今日の授業を受けて印象に残ったのはどういうことですか？

2. 「これは知らなかった!」「新しいことを学んだなー!」と思ったのはどういうことですか?
(携帯電話の契約と「労働契約」で同じ点や異なる点は何か、など)

3. 今日の授業を受けてみて、「さらにコレを勉強してみたい!」と思ったことは何ですか？

4. 今日の授業について感想を自由に書いてください。

年 月 日 年 組 名前：